

令和7年度 タウンミーティングの結果概要

1 実施目的

松田町第7次総合計画策定にあたり、松田町で生活している中での困りごとや将来への想いについて、より多くの町民の具体的な意見を直接把握することを目的に実施した。期間は令和7年6月22日から8月10日までで、町内全ての自治会を対象に全15会場で実施した。

2 実施形式

- (1) 総合計画について説明。
- (2) 「地域での困りごとについて」「将来も住み続けたいと思えるまちにするには」の2つのテーマについて、それぞれ付箋紙に意見を記入していただき、内容ごとに分類するワークショップを実施。
- (3) 記入した内容についての補足等がある方は挙手制で発言。
- (4) 発言内容や付箋紙の意見について町長や職員がコメント。
- (5) 時間に余裕がある場合は町長より現在の町政について説明。
- (6) 出し切れなかった意見等は配布したサブシートに記入していただき後日提出。タウンミーティングに参加できなかった方も意見を出すことができるよう、ホームページでも公開。

3 実施結果

| | 会場 | 参加者数 | 意見件数 (困りごと) | 意見件数 (将来) | サブシート 枚数 |
|----|---------------|----------------------|----------------|--------------|-------------|
| 1 | 城山地域集会施設 | 13名 (男9, 女4) | 40 | 22 | 1 |
| 2 | 役場庁舎 1 AB会議室 | 7名 (男4, 女3) | 31 | 21 | 0 |
| 3 | 神山地域集会施設 | 7名 (男6, 女1) | 38 | 26 | 0 |
| 4 | 店屋場地域集会施設 | 4名 (男4, 女0) | 16 | 6 | 0 |
| 5 | 沢尻地域集会施設 | 14名 (男9, 女5) | 41 | 16 | 0 |
| 6 | 河内児童センター | 15名 (男11, 女4) | 47 | 28 | 4 |
| 7 | 茶屋地域集会施設 | 12名 (男11, 女1) | 27 | 17 | 0 |
| 8 | 仲町屋地域集会施設 | 4名 (男3, 女1) | 32 | 16 | 0 |
| 9 | かなん沢・中里地域集会施設 | 13名 (男10, 女3) | 46 | 27 | 2 |
| 10 | 町屋地域集会施設 | 15名 (男7, 女8) | 53 | 41 | 1 |
| 11 | 虫沢地域集会施設 | 8名 (男8, 女0) | 32 | 12 | 1 |
| 12 | 弥勒寺地域集会施設 | 14名 (男5, 女4, 子5) | 61 | 45 | 1 |
| 13 | 宇津茂地域集会施設 | 13名 (男9, 女4) | 30 | 24 | 2 |
| 14 | 湯の沢児童センター | 14名 (男11, 女3) | 54 | 26 | 1 |
| 15 | 萱沼地域集会施設 | 2名 (男2, 女0) | 36 | 4 | 0 |
| 合計 | | 155名 (男109, 女41, 子5) | 584 | 331 | 13 |

4 ワークショップ（地域での困りごとについて）

自分の身の回りや住んでいる地区のことから松田町全体のことまで含めた、地域での困りごとについて、付箋に各自意見を書き出していただき、模造紙に内容ごとに分類した。

◆結果

- ・「道路の整備や渋滞の解消」「買い物の不便さ」「防災の必要性」はほぼ全ての地域において話題に上がっている。
- ・自治会に関する意見も比較的多く、「自治会に入る人が減少している」「新しく移住してきた人は入らない」「脱退する人が増加している」「役員の高齢化が進んでいる」などといった内容がほとんどを占めることから、自治会の存続が危ぶまれているということが分かる。
- ・ごみに関する意見も多く、「自治会に加入していない人の誤ったごみの出し方」や、「外部の方の不法投棄」など、自治会では対応しきれない問題が多いことがわかる。
- ・松田地区と寄地区ともに空き家に関する意見が多く、「手入れの必要性」や「活用を望む声」が見受けられる。
- ・少子高齢化を心配する声も多く上がっており、特に寄地区においてはすべての回にて話題に上がっている。
- ・ワークショップで出た意見への対応や計画への活かし方を問う声が見受けられる。



▲ワークショップで作成した模造紙

〈会場ごとの主な意見〉

| 会場 | 分類 | 意見 |
|------------|--------|--|
| ①城山 | コミュニティ | ・若い世代の方が自治会へ入らない。又やめる人がいる。地域との交流がなく災害時に助けあえない。 ・ボランティアに参加してくれる人がいない。 |
| | 草刈り | ・河川敷の草刈りをして欲しい。 ・立派なじゃりせん橋が出来ましたが、道路は雑草だらけで困っています。災害時の避難道路にも役立ちますので根本的な解決策をお願いします。 |
| ②中央・仲町・新松田 | ゴミ | ・ゴミの問題。通りすがりの人、駅利用者が富士急の車庫に投棄する。 ・外国人や自治会未加入の人のゴミの出し方が悪い。 |
| | 高齢者福祉 | ・高齢者福祉のボランティア。チルドレンファーストも良いが、高齢者に対するサービスが後退していると感じる。 ・移動販売は条件が難しい。いつも同じルートなので、来ても商品がない。 |
| ③神山 | なり手 | ・自治会員、消防団、ボランティア団体役員、民生委員等のなり手不足。 |
| | 開発 | ・神山の山を開発する。低い山なので開発しやすいと思う。 ・神山滝を観光地化できないか。 |
| ④店屋場 | 道路 | ・踏切からの道で朝スピードを出す車が多い。 ・道がデコボコしている。 |
| | 駅前開発 | ・駅に近いスーパーが欲しい。 |

| 会場 | 分類 | 意見 |
|----------------------------|------------|---|
| ⑤中沢・ 沢尻・ 宮前 | 買い物 | <ul style="list-style-type: none"> ・駅前のコスモスは車が止められず重いものが買えない。 ・スーパーマーケットがほしい。個人のお店も続けられるとよい。 |
| | 空き家 | <ul style="list-style-type: none"> ・一軒家の空き家の対応。住みたい住民が家の斡旋を受けられない。 ・活用できる空き家がある。 |
| ⑥河内・ 中丸 | 交流 | <ul style="list-style-type: none"> ・老人の割合が他の自治会内より多く、若い人の交流に苦勞している。 ・若い世代のやる気に触れることが少ない。高齢者と働き世代、行政間の想いのギャップがあるように感じる。 |
| | 雇用 | <ul style="list-style-type: none"> ・雇用創生システムが無い。 ・地域での雇用は、通勤時間の短縮や地域の課題解決、税の確保に繋がる。 |
| ⑦茶屋 | 野良猫 | <ul style="list-style-type: none"> ・畑に野良猫が糞をしていて困る。 |
| | 町営住宅 跡地 | <ul style="list-style-type: none"> ・町営住宅の空地の有効活用。 ・町営住宅の跡地利用の方針は？ 荒廃していくのが不安！ |
| ⑧仲町屋 | 避難訓練 | <ul style="list-style-type: none"> ・大雨の経験が少なく、大雨に対する避難訓練の設定がしにくい。 |
| | ゴミ | <ul style="list-style-type: none"> ・近隣から来る人、車で通る人が捨てるので、自治会のみでの解決が困難。 ・ゴミ回収後の清掃は、当番の家が働きに出ていると掃除する時間が無くて汚いまま放置されてしまう。 |
| ⑨谷戸・ 谷津・ かなん沢 ・中里 | 高齢化 | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の独居宅が多い。 ・高齢化対策について町の方針が不安。町の合併も必要。 |
| | 道路・ 交通 | <ul style="list-style-type: none"> ・朝は一方通行が多く車で町外に出るのが大変。 ・夕方は新松田駅南口に送迎の車が多く停まっていて困ります。 |
| ⑩町屋 | 防災 | <ul style="list-style-type: none"> ・災害時に避難するところがない。（広域避難所は川の向こう） ・災害が起こった時の避難所を1ヶ所だけでなく他にもつくってほしい。（人数が多いのでなるべく多くしてほしい） |
| | 駅前開発 | <ul style="list-style-type: none"> ・北口開発の人件費、資材高騰による費用増が不安。 ・駅前広場が無くて歩くのに危険。 |
| ⑪虫沢田代 | 自然 | <ul style="list-style-type: none"> ・森林が荒れ、鹿、イノシシ、小動物が増え、作物、ヒル等に影響が出る。 |
| | 災害時 | <ul style="list-style-type: none"> ・AEDがこの辺にはない。登山道整備して人が増えたので、誰でも使えるものを屋外においてほしい。 ・公的な防犯カメラを子どもの通学路になるポイントにつけてほしい。 |
| ⑫弥勒寺 | 子どもの 交流 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもと親が集える施設（子育て支援センター）が寄地区にない。 ・子ども会がなくなり寄地区で子どもが活躍できる機会・成長できる場が減っている。 |
| | 公園・道 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもとキャッチボールやトスバッティングできる場所がない。みやまグラウンドを使いたい。 ・寄にちょっとしたお散歩コースなどがあつたらいい。宇津茂から宮地、田代地区に抜ける道を歩いてもらう。（もみじコース等） |

| 会場 | 分類 | 意見 |
|------------------|------|---|
| ⑬宇津茂・中山・土佐原・大寺宮地 | 病院 | <ul style="list-style-type: none"> ・県立上病院の診療科との交渉。受診科目によっては手術を他機関に頼らなければならない。 ・救急車が来られなくて病人の方を軽トラで途中まで運ぶということがあった。道路を把握して来てほしい。 |
| | ゴミ | <ul style="list-style-type: none"> ・特にテニスコート周りへのゴミのポイ捨てが多い。歩きたばこ。住民が散歩のときに捨てているみたい。 ・中津川にゴミが投棄されている。 |
| ⑭湯の沢 | 交通 | <ul style="list-style-type: none"> ・のる一との予約が取りにくく、利便性が低いと感じられる。 ・バスがバリアフリーになっていない。車いすの人や障がい者、子連れの人が乗り降りしづらい。 |
| | 駅前開発 | <ul style="list-style-type: none"> ・駅前開発においてバリアフリー化が進んでいない。 ・新松田駅北口開発は湯の沢の住民へのメリットがあまりない。 |
| ⑮萱沼 | 関連人口 | <ul style="list-style-type: none"> ・関連人口が増えると自治会の加入者率は減る。 ・関連人口は今の段階では田代など他の地域に比べて多いとは言えない。 |
| | 水利 | <ul style="list-style-type: none"> ・水利が悪く、3日持たなかった。夏だと2日が限界。 ・ブースターポンプは非常電源が無いので停電の時は使えなくなってしまう。 |

5 ワークショップ（将来も住み続けたいと思えるまちにするには）

自分たちや、今後移り住んでくる人々が住みやすいと思えるまちにするにはどうすればよいか（どのようなものがあるとよいか）、付箋に各自意見を書き出していただき、模造紙に内容ごとに分類した。

◆結果

- ・様々な人と人のつながり（近所・高齢者と若い世代・松田地区と寄地区・新旧住民 等）を重要視する意見が多く、こうしたコミュニケーションをとることで、孤立や伝統の途絶えを防ぎ、安全で暮らしやすいまちにしていけるとい考えが見受けられる。
- ・地域の観光資源や魅力としては「自然（松田山・川・滝 等）」「お祭り」などが挙げられており、これらの良さを広めるための、より効果的なPRが求められている。
- ・過度な開発は望まれておらず、今の松田らしさを残した駅前の開発や買い物の利便性の向上が求められている。
- ・子どもがのびのびと過ごせて、子育てがしやすく、高齢者も安心して過ごせるまちが望まれている。
- ・徒歩での移動だけでは生活が難しいことから、車を持たない人でも不便なく生活を送れるような公共交通の整備が求められている。
- ・松田の良さを積極的なPRと、空き家を活用した移住者の増加が望まれている。



▲ワークショップで作成した模造紙

〈会場ごとの主な意見〉

| 会場 | 分類 | 意見 |
|----------------|-------------|--|
| ①城山 | 子供と高齢者のふれあい | <ul style="list-style-type: none"> ・年に2回程度小学生と高齢者がふれあえる機会があったら楽しいと思います。是非そんな機会を作ってください。 ・雇用と多世代の交流。にぎわいのある地域。 |
| | 子育て補助金 | <ul style="list-style-type: none"> ・町内に子どもが世帯を持ったら補助金を出す。 ・多世代世帯に補助金を出す。 |
| ②中央・仲町・新松田 | 住宅を増やす | <ul style="list-style-type: none"> ・地主と話し合って新しく宅地にして住宅を増やす。 ・集合住宅よりも一軒家が良い。地域とコミュニケーションが取れる。 |
| | まちの資源 | <ul style="list-style-type: none"> ・自然に恵まれている。最明寺跡、松田城跡など風光明媚。 ・松田山はまちの資源。事業者と地域との関係の希薄化によりハーブ祭りが中止になった。さくら祭りのサービスも低下している。 |
| ③神山 | 若い世代の移住 | <ul style="list-style-type: none"> ・どんな暮らしができるのか、メリットなどイメージを伝える。 ・子育てが安心してできる町。（施設・財政支援） |
| | 消防団 | <ul style="list-style-type: none"> ・女性団員の採用。 ・やりたい若者が少ない。良いところをもっとアピールした方がいい。わからないから人が減っている。 |
| ④店屋場 | 人口対策 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習センター建替えによる上部へのマンション化。人口対策にもなる。 |
| | 駅整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・駅整備の推進。 |
| ⑤中沢・沢尻・宮前 | 人が集える | <ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺（富士山を活かす）に人が集える町づくり。 ・広い公園。子どもと高齢者が集える空間。 |
| | 楽しめる場所 | <ul style="list-style-type: none"> ・町周辺で楽しめる場所があること。（図書館・スポーツセンタ等） |
| ⑥河内・中丸 | IT活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・自宅からオンライン診療が受けられる。 ・各種の申請や相談がオンラインでできる。 |
| | 特徴を活かす | <ul style="list-style-type: none"> ・近隣の町にない差別化をした物。（体に良い食品、珍しい物を揃えた商業施設） |
| ⑦茶屋 | まちの魅力をつくる | <ul style="list-style-type: none"> ・酒匂川清掃のときゴミはほぼ落ちていないのは歩行者がいないため。河川敷も町の魅力として整備していったらどうか。 ・「これがあるから松田に行こう！」と思えるものをつくる。 |
| | 基盤整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・まずは基盤整備の重要性を！松田は結節点である。 ・駅だけではなく、もっと広範囲で基盤整備を。 |
| ⑧仲町屋 | 交通が便利 | <ul style="list-style-type: none"> ・交通基盤。車に乗れなくなっても大丈夫な地域。 ・交通の便利さ。（現状維持） |
| | 人がたくさん | <ul style="list-style-type: none"> ・友達が来てくれるまち。色んな仲間がいるまち。 |
| ⑨谷戸・谷津・かなん沢・中里 | 整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・桜まつり会場へのエスカレーターを設置すれば行きやすくなる。 ・広々とした気軽に行ける公園がほしい。（大井町役場裏の公園みたいな） |
| | 会社を増やす | <ul style="list-style-type: none"> ・町内の会社等が少ないので、誘致計画などほしい。町の発展のため。 ・起業家を育てる施策と、松田町に税金が落ちるような仕組みが必要。 |

| 会場 | 分類 | 意見 |
|------------------|--------------|---|
| ⑩町屋 | 歩いて楽しいまちに | <ul style="list-style-type: none"> ・計画的に散歩道をつくり、高齢者が休めるベンチを設置。 ・古道（宿場町）があるので、そこを活用できると良いのでは？ |
| | 子育て | <ul style="list-style-type: none"> ・保育園を増やす。or 幼稚園を子ども園にする。 ・共働きでも安心な子育て体制（幼保～小～中）で子どもをあずけておける場所。 |
| ⑪虫沢田代 | 交流 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが手入れしている自然に参加をしてくれる方々に住んでもらいたい。 ・公園等交流の場所がほしい。 |
| | 自然を活かす観光 | <ul style="list-style-type: none"> ・自然を管理した体験型の観光ができないか。 ・観光地としてのにぎわいを今後とも応援していただきたい。山・川の自然のよさのPRをお願いしたい。 |
| ⑫弥勒寺 | 子どもが住みやすい | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが寄地区で育ったことを誇りに思える教育、活動。 ・子どもが外で遊べる・集まれる場所や仕組みがほしい。異世代交流にもなる。 |
| | 高齢者が暮らしやすい | <ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの方がいるのでパトロールしてほしい。できればパトカーでも。 ・高齢者の生きがいを大切にする地域づくり。 |
| ⑬宇津茂・中山・土佐原・大寺宮地 | 交通便利に | <ul style="list-style-type: none"> ・秦野と松田両方面への交通網の整備。 ・松田山にトンネルを開通してもらおう。 |
| | 色々な施設がある | <ul style="list-style-type: none"> ・コンビニが無いのであってほしい。 ・食堂（みやま浜膳）はなくてはならない。 |
| ⑭湯の沢 | 買い物便利 | <ul style="list-style-type: none"> ・商店街が増えてたいいものを買える町になっていること。 ・高層ビルを建て、1階や2階は商業施設が入れば生活がしやすくなると思う。 |
| | 人との交流 | <ul style="list-style-type: none"> ・外出しにくい人などがタブレットなどを使用し、交流を図る。 ・いつでも立ち寄り、情報（買い物・医療関係も含む）交流ができる交流館をつくる。定期的に地域を周回する自動運転の乗り物を使用。 |
| ⑮萱沼 | 外から来た人を受け入れる | <ul style="list-style-type: none"> ・誰でも住んでほしいが、新しい人を受け入れる受け皿が必要。 ・今年はまだ受け入れる気持ちが大きくなっていくと良い。 |
| | アクセス | <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏に近いし新東名もあるからポテンシャルはある。 |



◀ワークショップ時の様子

6 サブシート

「地域の困りごとについて」、「将来も住み続けたいと思えるまちにするにはどうすれば良いか」、「次期総合計画が終了するときどのようなまちになってほしいかとその理由」について、回答していただいた。

〈地域の困りごと〉

- ・子どもたちが大人に管理され、自由に行動できる時間・範囲が狭まっていると感じる。
- ・道路の歩道に高低差があり、高齢者や身体障害者にとって負担がかかり危険である。
- ・オンデマンドバスは、時間が読めず使いづらい。時刻表のあるバスの方が良い。
- ・土日深夜の公園での若者のバイクの音がする。
- ・出張所では用が足りない。場合によっては町へ降りなければならない。

〈将来も住み続けたいと思えるまちにするにはどうすれば良いか〉

- ・老朽化した水道、下水などの更新を徐々に進めていく。
- ・子ども中心の“交流拠点”をつくる。
- ・特色ある学校教育を実現、ブランド化する。
- ・皆で協力しながら自分でできることはする。出張所は用が足りるようにしてほしい。
- ・移住促進のための町のPRページを作る。
- ・災害時、避難場所の安全な場所を確保してほしい。
- ・若い人も高齢者も一緒に触れ合える場所や時間があったらお互い理解できるようになる。
- ・駅の近くに保育園や病院、買い物ができる場所、銀行など生活に欠かせない施設を充実させる。

〈どんなまちになってほしいか・理由〉

| どんなまちになってほしいか | 理由 |
|----------------------------------|---|
| 子どもがいきいきと主体的に育つまち | “チルドレンファースト”の理念のもと、子供をとりまく環境の“質”に目を向け、子どもの“非認知能力”を高めていくことが、不確実な世の中で求められていると思います。 |
| みんなで豊かな自然環境を守り、享受するまち | 町内の豊かな自然環境をみんなで守り、活かし、享受する取組が将来も住み続けたいと思う故郷への愛着につながると思います。 |
| 星、月空のきれいな町 自然がいっぱいの町 (寄地区) | 町のことは考えられない。季節の野草を楽しみながら(料理・観賞)花いっぱいの自宅にする。 |
| いきいきゆったり | 各年代がそれぞれにイキイキしていて互いを認め合えるような町。 |
| 誰もが松田町で住んでいて良かったと思えるまち | 松田町の飲料水は川や湖の水ではありません。地下水ですからもっとアピールした方が良くと思います。 |
| 子どもやお年寄り、障害者等にやさしい町に | 弱者に対する接し方にその地域の民度が表れると言いますので。 |
| 今のままの松田町 | 都心から1時間半の距離にありながら、軒先につばめが巣をつくり河の風が気持ちの良い中途半端な自然がこの町の魅力ではないでしょうか。若い人で商業施設やマンションを希望するなら、この町には来ないと思います。今のまま、ちょっと不便だけど自然が残る自然を感じられるこの町を大事にすべきではないでしょうか。 |